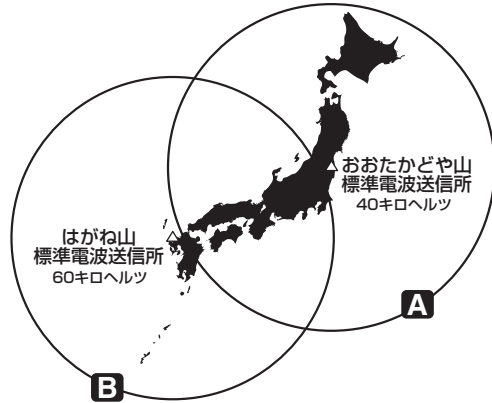


電波時計の操作

CB-VL300D

電波時計について



本機は、「標準電波」と呼ばれる時刻情報を含む電波を受信することにより、現在時刻を表示します。標準電波は国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。受信可能範囲のめやすは、条件により異なりますが、約1000～1200 kmです。一般的に東日本地域は40 kHz（**A** 福島送信所）、西日本地域は60 kHz（**B** 九州送信所）の電波が受信しやすいとされています。

受信状態が悪いときは

本機は、4時間ごとに標準電波の受信を試みます（ACCオフ時も受信します）。受信完了までには、受信状態がよくても約5分かかります。受信できない場合には、約15分で受信を中断します。長期に渡って受信できない場合は、下記の点をお確かめください。

電波障害になるものが近くにないか確認してください

- テレビ、パソコン、業務無線等を本機から遠ざけてみてください。
- 車内照明等、必要のない製品の電源を切ってみてください。

場所を変えて受信してみてください

- 見晴らしの良い場所に駐車して、再度受信を試みてください。
- 高圧線、架線、工事現場、空港から離れてみてください。
- ビルの谷間や交通量の多いところにいる場合は、移動してみてください。

時間帯を変えて受信してみてください

- 天候によっては、受信できない場合があります。
- 一般的に、昼間より夜間のほうが受信状態が良くなります。
- メンテナンス等の事情により、標準電波が送信されていない場合があります。



電波受信インジケータ
標準電波受信中に点滅します。過去24時間以内に標準電波を受信できた場合に点灯します。

時計調整スイッチ

時計ボタン

選局ボタンVΛ

時刻を表示する

[時計ボタン]を押す

- 押すたびに表示が切り換わります。
時計表示 → 周波数表示 → 表示なし

強制的に標準電波を受信させる

① エンジンスイッチを「ACC ON」にする

② [時計調整スイッチ]を1秒以上押す

- 折れにくい棒状のもので、まっすぐに押してください。
- 通常は、4時間ごとに自動で受信します。
* 環境によっては受信できないことがあります。
(☞ 「受信状態が悪いときは」)

手動で時計を調整する

① [時計調整スイッチ]を押す

② [選局ボタンVΛ]で「時」を調整し、再度[時計調整スイッチ]を押す

③ [選局ボタンVΛ]で「分」を調整し、再度[時計調整スイッチ]を押す

- [選局ボタンVΛ]を押し続けると、早送りできます。